

## こんにちは!高建ハウジングです!2023年7月号!!

福島県も梅雨になりしジメジメとした嫌な天気が続いていますが体調の変化はありませんか?



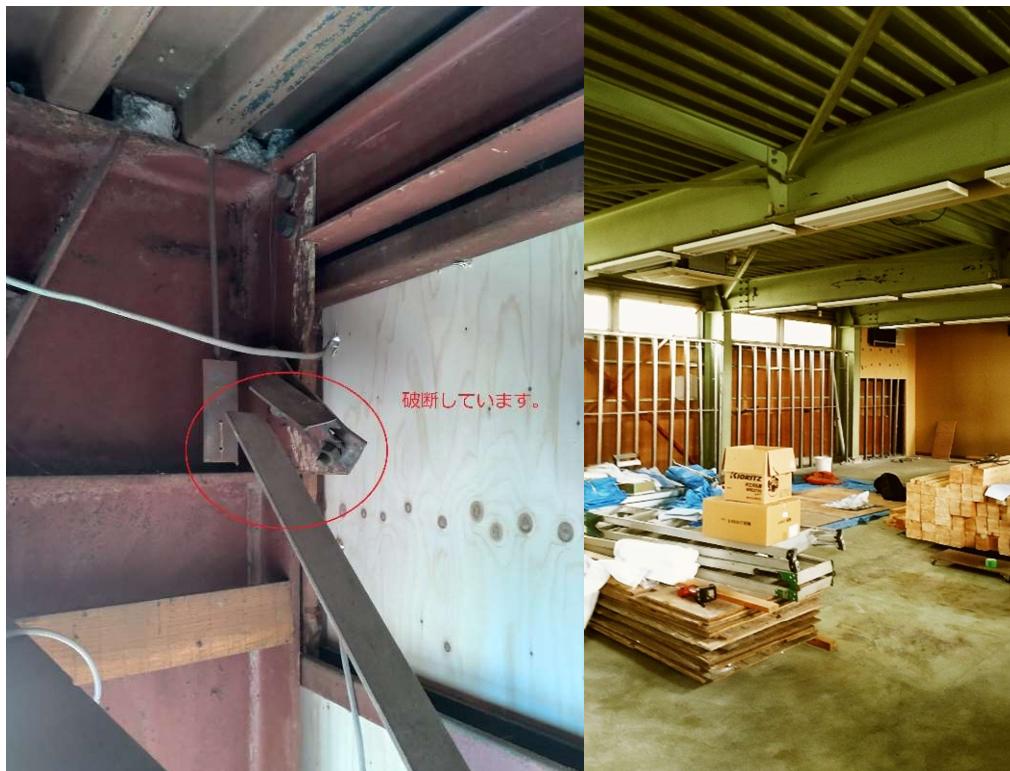
## 住宅省エネ2023キャンペーン

引き続き住宅省エネ2023キャンペーンのお知らせです。

断熱リフォーム工事や高効率設備機器を導入したリフォーム工事、バリアフリーリフォーム工事に対して補助金が貰えます!! 補助金額は**最大2,000,000円**です。実際にこのキャンペーンを活用した方は**リフォーム工事を199,100円で行い補助金額が120,000円になり実質79,100円**でリフォーム工事を行うことが出来ました。ありがとうございました。今回のケースは何と**補助率約60%**です!! 対象になるリフォーム工事としてはサッシ交換、内窓取り付け、ガラス交換、便器の交換、浴室改修、エコキュート設置、手摺取り付け、エアコン設置等、さまざまな工事で対象になります。リフォーム工事を検討中の方は是非補助金を活用してみてはいかがでしょうか。ちなみにこちらのキャンペーンは新築工事でもなり**新築の場合は最大1,000,000円**です。ただし全ての新築住宅が対象になるわけでは無いのでご注意下さい。弊社標準仕様の**認定長期優良住宅**は対象となります。新築をお考えの方も活用してみてはいかがでしょうか。**認定長期優良住宅**は税金も安くなりますよ。

## 地震のチカラ、恐るべし…。

現在、福島市内で鉄骨造2階建ての建物を修繕しています。令和4年3月に発生した地震の影響で鉄骨の補強部分は破断し、コンクリートは一部隆起していました。改めて地震のすごさを感じました。私も現場で改修作業を行っています。



# 東北電力からのお知らせです。

2023年6月1日より電気料金が値上げとなりました。値上げ率は約24%です。生活用品が値上げをしている中でさらに光熱費の値上げは多くの家庭にひびいてきます。そこで夏の節電対策を調べてみました。冷蔵庫の強さを【強】→【中】にしたり、ものを詰め込みすぎないようにしたり、開閉の回数を減らすことでも毎月約474円の節電効果があるそうです。またエアコンの設定温度を【27°C】→【28°C】にしたり、フィルターを清掃することにより毎月約547円の節電効果があるそうです。ただしエアコンに関しては熱中症の問題もありますので無理をしないようにして下さい。また最近のエアコンはお掃除機能がついているエアコンがあります。そういうエアコンは無理に外そうとせずに取扱説明書をちゃんと読んでから行って下さい。白熱電球をLED電球にしたり、こまめに照明を消すことで毎月約318円の節電効果があるそうです。現在、蓄熱式暖房機や電気温水器をお使いの方は高性能エアコンやエコキュートに買い替えることで節電になります。他の節電方法も東北電力のホームページには掲載していましたので確認してみて下さい。

## お金と健康を考える。

### 省エネ住宅で節約できる年間の光熱費

#### ●試算例① (小売事業者表示制度のエネルギー単価(2017~19年度の平均)を用いた場合)

北海道札幌市等 東京都23区等

今の省エネ住宅 (省エネ基準)	年 346,000円	年 239,000円
	年 ▲96,000円	年 ▲46,000円
ZEH水準の省エネ住宅	年 250,000円	年 193,000円

#### ●試算例② (最近のエネルギー価格の値上がり等を踏まえて設定した単価を用いた場合)

北海道札幌市等 東京都23区等

今の省エネ住宅 (省エネ基準)	年 396,000円	年 277,000円
	年 ▲107,000円	年 ▲53,000円
ZEH水準の省エネ住宅	年 289,000円	年 224,000円

※WEBプログラムにより算定した一次エネルギー削減量に、下記の単価等を乗じて算出。

試算例1: 小売事業者表示制度(2021年3月とまとめ)の単価(2017~2019年度の 年々別に算出)。  
電気料金単価(27円/kWh)、都市ガス単価(156円/m<sup>3</sup>)、廃棄係数(46.05M/t)、灯油単価(88円/L)

試算例2: 小売事業者による単価の算出方法などを参考に、直近の活用可能な統計データを用いて単価を算定。  
電気料金単価(31円/kWh)、都市ガス単価(184円/m<sup>3</sup>)、東燃ガス・大成ガスの料金等を踏まえ、R4.1~12の平均を算出)、廃棄係数(46.05M/t)、灯油単価(101円/L)、環境省「家庭部門のCO<sub>2</sub>排出実態統計調査」より、令和3年度の平均(全国)を算出)

※住宅の仕様は、「木造戸建住宅の仕様基準ガイドブック(省エネ基準版)」、「木造戸建住宅の仕様基準ガイドブック(説明準備)」等を元に設計。

### 住宅の断熱化による健康への好影響(全国調査の結果)

#### 健康診断結果

##### 居間の室温で結果に差が

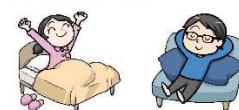


<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/34641787/>  
<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/35570002/>

#### 生活の質

##### 温かい住環境で 心身が満たされた生活に

温度、騒音、照度、衛生、安全、防犯に問題がない住環境の人々は、QOL(生活の質)が高いことがわかりています。



<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/33730475/>

#### 睡眠の質

##### 暖かい寝室では 睡眠の質が向上

寝室が暖かく、乾燥していない住宅では、睡眠の質が向上することがわかっています。

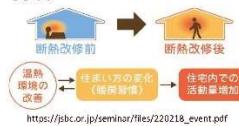


<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/34916715/>

#### 住宅内活動時間

##### 居間や脱衣所の室温が上昇すると 住宅内での活動が活発に

コツグイ不要となる等で、住宅内の日の身体活動時間が最大で約50分増加する可能性があります。



#### 子供の疾病

##### 床近傍室温が16.1°C以上の住宅では 喘息の子供が半分



[https://jsbc.or.jp/seminar/files/220218\\_event.pdf](https://jsbc.or.jp/seminar/files/220218_event.pdf)

#### 入浴方法

##### “熱め入浴”が少なくなります

居間や脱衣所の室温が18°C未満の住宅では、入浴事故リスクが高いとされる“熱め入浴(42°C以上)”が約1.7倍にのぼります。



[https://jsbc.or.jp/seminar/files/220218\\_event.pdf](https://jsbc.or.jp/seminar/files/220218_event.pdf)

上記のチラシは省エネ住宅で節約できる金額を試算したものと健康への好影響をあらわしたものになります。健康に暮らすためには住宅の性能がとても重要だということがわかりますね。